

## 2008年11月アルゼンチンの経済情勢

2008年12月作成  
在アルゼンチン大使館

### 1. 概要

(1) フェルナンデス大統領は、国際金融危機に対処するため、生産省の設置、企業の負担軽減措置、無申告の海外資産等の国内への還流促進措置、710億ペソを上回る公共事業計画等を発表した。

(2) 世界経済の減速懸念等を受けて、株価指数である Merval 指数は、月央にかけて大幅に下落し、カントリーリスク指数である EMB I + も高水準で推移した。為替レートについては、中央銀行等による厳格な検査等のため相場は落ち着きを取り戻した一方で、資金の国外流出等を受けて金利が上昇する局面が見られた。外貨準備高は、前月末比 11 億ドル増の 461 億ドルとなった。

(3) 政府は、本年 2 度目となるガス料金の引き上げを発表した。

(4) 10月の生産においては減速が見られた。消費についても一部に弱さが見られた。11月の自動車の生産は大幅な減少となり、自動車販売台数も前月に引き続き大幅に減少した。市場見通しでは 08 年の成長率は 6.8%、09 年は 2.7% と予測されている。

10月の消費者物価の伸びは 0.3% となり、下落傾向にあるものの、政府発表の指標は引き続き実態を下回っていると見られている。

10月の一次財政収支は、引き続き前年に比べ黒字幅が増加した。

(5) 10月の貿易は、輸出が前年比 13% 増、輸入が同 37% 増となり、貿易黒字も同 1% 増加した。

### 2. 経済の主な動き

#### (1) 経済全般

4日、下院の年金社会保障及び予算合同委員会において、民間年金基金 (A F J P) の国営化法案が一部修正の上、賛成多数で可決された。主な修正内容は、

(1)年金掛金は、亜統合年金制度 (S I P A) の給付の支払に専ら用いることが出来るとされ、同掛金を亜政府の政務返済や経常支出に用いることが明示的に禁止された、

(2) S I P Aにおいては、適切な安全性及び収益性に従い投資を行うこととされ、また、海外に対する資産の投資が禁じられた、

(3) 国家社会保障機構（A N S E S）は年金掛金の運用手数料を受け取らないとされた、(4) 資金の使途の監視を目的として、亜政府、年金生活者、労働者、企業団体、銀行及び国会議員により構成される審議会が設置されること等となっている。

7日、議会下院において、民間年金基金の国営化修正法案が賛成多数で可決され、上院に送付された。

10日、ニエト農牧漁業食糧庁漁業担当副長官が辞任した。

12日、フェルナンデス大統領は、石油探査、原油採掘、石油精製を促進するため、輸出課徴金に係る優遇税制等を内容とする2つのプログラムを発表した。

12日、上院の労働社会年金及び予算合同委員会において、民間年金基金の国営化修正法案が賛成多数で可決された。

13日、両院合同行革・民営化フォローアップ委員会において、アルゼンチン航空及びアウストラル航空の価値は約8億ドルのマイナスであるとする公共事業省の資産査定機関が行った査定を承認する意見書が採択された。

18日、両院合同行革・民営化フォローアップ委員会において、アルゼンチン航空及びアウストラル航空は公共の利益に適うと宣言し、両航空会社を接収すべきであるとの意見書が採択された。

20日、議会上院において、民間年金基金の国営化修正法案が賛成多数で可決・成立した。

24日、ロッシ・ペロン党下院議員団長ら与党議員は、アルゼンチン航空及びアウストラル航空を接収するための法案を下院議会に提出した。

25日、フェルナンデス大統領は、亜工業連盟（U I A）年次会合閉会式において、国際金融危機に対処するため、(1) 海外の新規市場を開拓し輸出振興を図るため、生産省を新たに設置する、(2) 雇用の創出や非正規従業員の正規職員化を促進するため、企業が非正規従業員を正規職員化し、又は従業員を新規採用した場合等において、社会保障雇用主負担等を免除する、(3) 亜国民が海外等に無申告で保有する資産を国内に還流させ、投資や生産を刺激するため、新たな税制を設けることを発表した。

25日、フェルナンデス大統領は、亜建設業界（C A C）年次会合において、710億ペソを上回る公共事業計画を発表した。これにより、40万人の雇用の創出が見込まれるとされる。

26日、デボラ・ジョルジ・ブエノスアイレス州生産大臣が、新設の生産大臣に任命された。

27日、下院の予算及び立法合同委員会において、アルゼンチン航空及びアウストラル航空を接収するための法案が、賛成多数で可決された。

## （2）物価・賃金

28日、デビード公共事業大臣は、本年2度目のガス料金の引き上げを発表した。年間のガス消費量に応じて、一般家庭においては2ヶ月間で18～185ペソ、

事業者においては10%値上げされるが、消費量が少ない家庭については値上げなしとされた。これらは11月1日に遡って適用される。

### (3) 金融・財政

中央銀行は、急激な為替変動を緩和するため、ドル売り介入を行った。

3日、中央銀行は、「Contado con Liquidacion」（ペソで購入した有価証券を海外で売却し、外貨を入手する手法）について、有価証券の購入者に対し、少なくとも72時間以上、同証券の保有を義務付ける通達を発出した。

5日、中央銀行の理事会は、銀行に対し流動性を供給する条件を拡大し、個人向け貸付債権及び不動産ローン債権を担保とした貸出を可能とする制度を承認した。

5日、議会上院において、2009年度予算法案が賛成多数で可決・成立した。

14日、米国ニューヨークのGriesa連邦判事は、2005年の債券交換に応じなかった残存民間債権者からの請求に基づく民間年金基金が米国内に保有する資産5.53億ドルの凍結を命じる仮処分について延長を決定した。

### (4) 対外関係

14～15日、フェルナンデス大統領は、米ワシントンにおいて開催された金融・世界経済に関する首脳会合に出席した。同会合において、危機の再来を防止するため、金融市場と規制枠組みを強化する改革を実施し、透明性及び説明責任の強化、健全な規制の拡大、金融市場における公平性の促進、国際連携の強化並びに国際金融機関の改革の実施にコミットすること等を内容とする「金融・世界経済に関する首脳会合宣言」が発出された。

17日、フラギオ亜工業長官とBarral伯通商長官はブエノスアイレスにおいて協議を行い、域外共通関税の引き上げ等の必要性について一致したと報じられた。

27日、ブラジルで開催されたメルコスール共同市場グループ（GMC）会合において、亜及び伯は、乳製品、皮革製品、繊維等に対する域外共通関税の引き上げを主張した。これに対し、ウルグアイが反対し、12月に開催予定の共同市場審議会（CMC）において再度議論されることとなった。

## 3. 経済指標の動向

### (1) 経済活動全般

9月の経済活動指数（INDEC発表）は、前年同月比5.7%増、前月比0.2%減となった。

11月のREM（民間エコノミストの予測の中銀による集計値）の平均では、08年の実質GDP成長率は前月の予測より0.2ポイント下落の6.8%、09年は同1.2ポイント下落の2.7%と予測されている。

## (2) 消費

### (イ) 小売

10月のショッピングセンター売上高（INDEC発表）は、前年同月比8.5%増、前月比6.9%減と大幅に減速した。なお、前年同月比の伸びが一桁台となるのは、2007年1月以来のことである。スーパーマーケット売上高（INDEC発表）は、前年同月比26.4%増、前月比1.2%増と堅調だったものの、前年同月比の伸びは鈍化した。

### (ロ) 自動車販売

自動車協会（ADEFA）が発表した11月の自動車販売台数は、世界経済の減速懸念等を受けて、前年同月比26.1%減、前月比25.8%減と大幅な減少となった。

## (3) 工業生産・建設活動

### (イ) 工業生産

10月の工業生産指数（INDEC発表）は、前年同月比2.5%増、前月比1.9%減と減速し、特に、繊維、タイヤ、プラスチック製品等において後退が見られた。

10月の稼働率（INDEC発表）は、前月に比べ2.2ポイント下落し、飲食料品を除く全ての分野で下落した。

### (ロ) 建設活動

10月の建設活動指数（INDEC発表）は、前年同月比0.3%増、前月比1.4%減となり、前年同月比の伸びは鈍化してきている。

### (ハ) 自動車生産

自動車協会が発表した11月の自動車生産台数は、前年同月比28.1%減、前月比26.4%減と大幅な減少となった。

## (4) 物価・雇用

### (イ) 物価

11月の消費者物価指数（INDEC発表）は、それぞれ、前月比0.3%、前年同月比7.9%の上昇となった。景気の減速等に伴い、実態のインフレ率は下落傾向にあるものの、依然としてINDEC発表の指数は実態を下回っているのではないかと見られている。

11月の卸売物価指数は、前月比0.3%の下落、前年同月比9.8%の上昇と、上昇率が鈍化した。

REMの平均では、08年の消費者物価指数の上昇率は前月の予測より0.2ポイント下落の前年比8.7%と予測されている。

#### (ロ) 雇用・賃金等

2008年第3四半期の失業率（INDEC発表）は、前期比0.2ポイント減の7.8%となった一方で、準失業率（非自発的に週35時間未満の労働にしか従事できない者を含む）は前期比0.6ポイント増の9.2%となった。失業率の減少は、経済活動人口比率の減少によるものと見られている。

10月の給与指数（INDEC発表）は、前月比1.57%増、前年同月比23.74%増となり、特に民間非正規雇用部門が前月比3.49%の増と高い伸びとなった。

REMの平均では、08年の給与指数の上昇率は前月の予測より0.35ポイント減少の前年比23.79%、失業率は同0.2ポイント上昇の7.6%と予測されている。

#### (5) 金融

(イ) 株価指数であるMerval指数は、世界経済の減速懸念等から、月央にかけて大幅に下落し、21日には829ポイントとなったが、その後、反発し、28日には994ポイントとなった。

また、カントリーリスク指数であるEMBI+は、月初に1,500ポイント台まで低下したものの、月央にかけて上昇し、20日に1,930ポイントとなった後、低下し、28日には1,722ポイントとなった。

(ロ) 為替レートについては、(1)中央銀行や連邦歳入庁（AFIP）が厳格な検査を開始したこと、(2)「Contado con Liquidacion」について有価証券の購入者に対し、少なくとも72時間以上の証券の保有を義務付けたこと、(3)中央銀行がドル売り介入を行ったこと等により、相場は落ち着きを取り戻し、月央にかけて1ドル=3.3ペソを挟んで推移していたが、月末にかけてペソ安となり、28日には1ドル=3.369ペソとなった。コールレートは、月央にかけて上昇し、10日に14.56%となった後、28日には11.06%と前月末の水準を下回った。プライムレートは、資金の国外流出に対し預金金利が引き上げられたこと等により月央にかけて大幅に上昇し、12日には37.7%となった後、下落し、28日には28%となった。民間金融機関預金残高は、1,500億ペソ台を中心に推移した後、増加し、28日には前月末比24億ペソ増の1,685億ペソとなった。外貨準備高は、中央銀行がドル売り介入を行ったものの、月央にかけて増加し、前月末比11億ドル増の449億ドルとなった。

REMの平均では、08年の為替レートは前月の予測より0.04ペソ安の1ドル=3.40ペソ、外貨準備高は同2億ドル減の469億ドルと予測されている。

#### (6) 財政

##### (イ) 財政収支

経済省が発表した10月の財政収支は、歳入が前年同月比40.4%、一次歳出が同43.2%それぞれ増加し、一次財政黒字は同20.3%増の11億ペソとなった。REMの平均では、08年の一次財政黒字は前月の予測より5億ペソ減の349億ペソと予測されている。

#### (ロ) 税収

経済省が発表した11月の税収は、前年同月比17.6%増の216億ペソとなった。付加価値税収が同15.7%増の6.794百万ペソ、法人及び個人に係る所得税収が同12.7%増の4,178百万ペソ、輸出税収が同0.1%減の2,201百万ペソ、社会保障雇用主負担金が同55.3%増の3,149百万ペソとなった。REMの平均では、08年の税収は前月の予測より16億ドル減の2,732億ペソと予測されている。

#### (ハ) 債務残高

経済省が発表した2008年第3四半期末の債務残高は、前期比41億ドル減の1,457億ドルとなった。減少要因として、為替レートがペソ安となったことによるペソ建て債務の評価減が挙げられている。

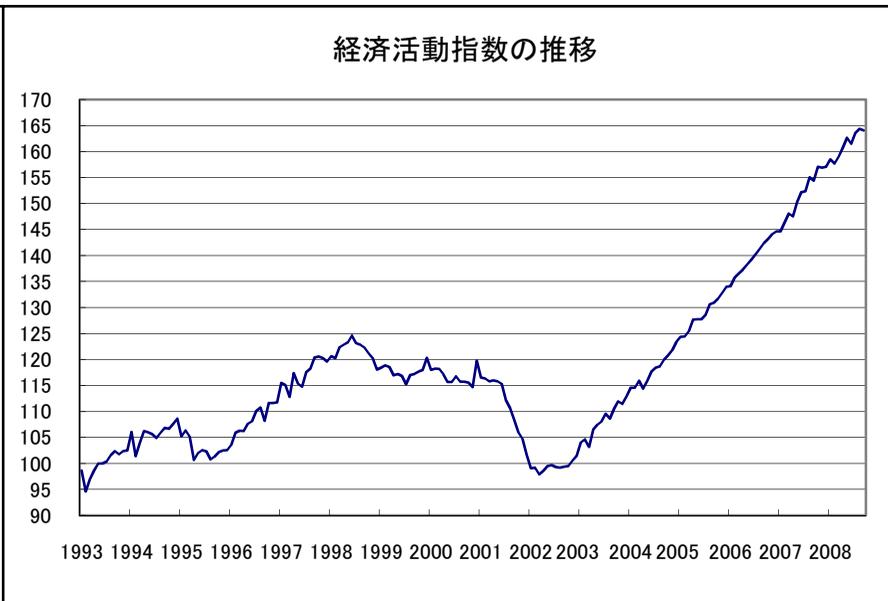
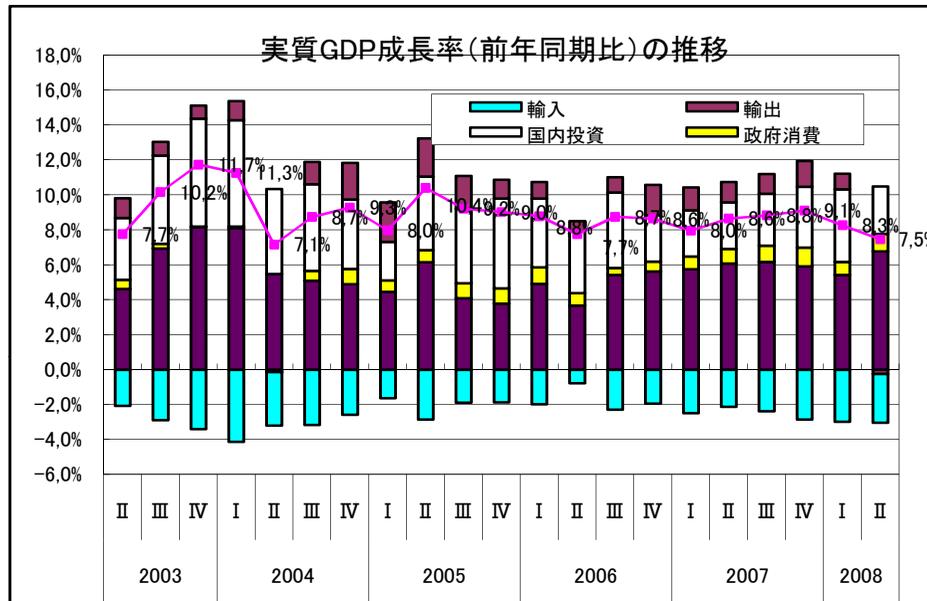
#### (七) 貿易

10月の貿易(INDEC発表)は、輸出が前年同月比13%増の6,263百万ドル、輸入が同37%増の5,130百万ドルとなった結果、貿易黒字は同1%増の1,133百万ドルとなった。輸出は、自動車、小麦、トウモロコシ等の穀物、化学製品、大豆粕等の食品工業くず、一般金属等が増加した一方で、銅鉱石、大豆等の油糧種子等は減少した。輸入は、農業等への中間財、航空機、携帯電話等の資本財、自動車、自動車等の部品等が増加した。REMの平均では、08年の輸出は前月の予測より変わらずの728億ドル、輸入は同8億ドル減の599億ドルと予測されている。

(1) 経済活動全般

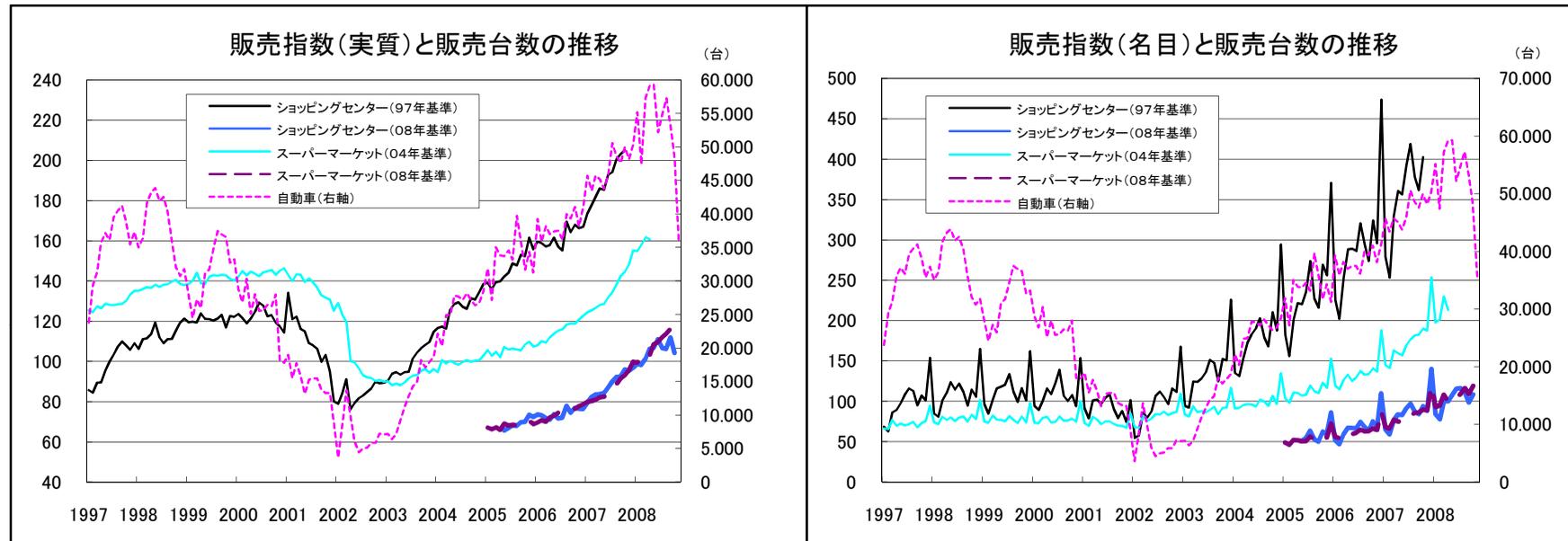
	名目GDP 百万ペソ	実質GDP成長率						
		前期比 %	前年比 %	民間消費 前年比 %	政府消費 前年比 %	固定投資 前年比 %	輸出 前年比 %	輸入 前年比 %
03年	375,909		8.8	8.2	1.5	38.2	6.0	37.6
04年	447,643		9.0	9.5	2.7	34.4	8.1	40.1
05年	531,939		9.2	8.9	6.1	22.7	13.5	20.1
06年	654,439		8.5	7.8	5.2	18.2	7.3	15.4
07年	812,072		8.7	9.0	7.6	13.6	9.1	20.5
06年 4-6月期		2.1	7.7	7.7	5.8	18.7	4.0	6.8
7-9月期		2.8	8.7	7.2	3.1	21.0	6.2	20.2
10-12月期		1.6	8.6	7.8	4.5	12.0	12.8	17.1
07年 1-3月期		1.7	8.0	8.9	6.4	13.7	9.0	20.6
4-6月期		2.2	8.6	8.7	7.0	12.7	8.7	18.9
7-9月期		3.0	8.8	8.9	7.7	13.0	8.0	18.9
10-12月期		2.0	9.1	9.3	8.9	15.2	10.6	23.3
08年 1-3月期		0.6	8.3	8.2	6.6	20.3	6.1	22.1
4-6月期		2.1	7.5	7.5	8.5	12.4	▲ 1.8	22.8

	経済活動指数	
	前期比 %	前年比 %
07年 8月	1.8	9.6
9月	▲ 0.5	7.8
10月	1.9	10.2
11月	▲ 0.1	8.8
12月	0.2	8.4
08年 1月	0.9	9.9
2月	▲ 0.5	9.0
3月	0.8	6.2
4月	1.1	9.5
5月	1.2	7.3
6月	▲ 0.8	5.7
7月	1.3	7.6
8月	0.5	5.7
9月	▲ 0.2	6.8



(2)消費

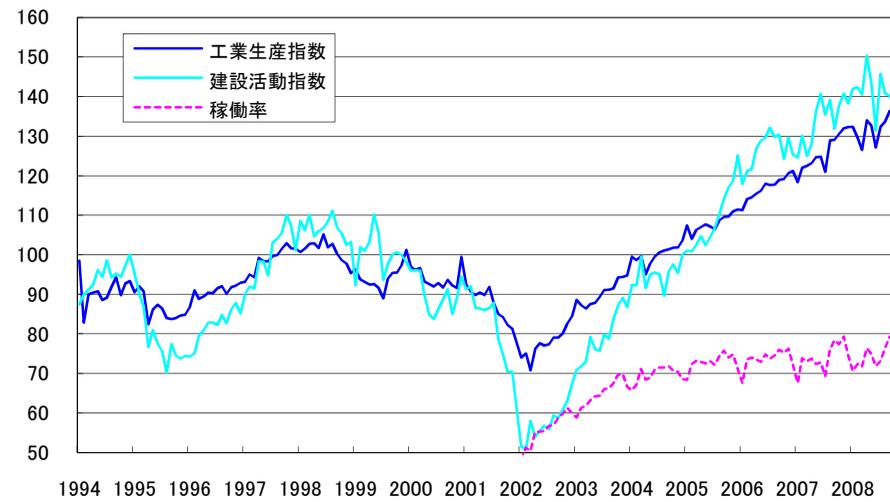
	ショッピングセンター売上高				スーパーマーケット売上高				自動車販売台数	
	名目		実質		名目		実質		前期比 %	前年比 %
	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %		
05年		28.2				14.6				29.1
06年		24.6				17.8				14.4
07年		28.1				30.2				22.7
07年 10月	12.1	25.1	3.9	24.6	4.0	35.1	1.6	21.6	5.0	21.8
11月	▲ 6.0	28.9	▲ 0.8	24.5	▲ 1.2	37.1	2.7	22.4	▲ 3.6	26.4
12月	58.0	27.1	1.6	26.6	34.9	34.8	4.4	26.4	4.4	22.2
08年 1月	▲ 40.0	29.4	2.0	24.4	▲ 22.1	36.5	▲ 0.3	24.5	9.7	20.7
2月	▲ 7.6	31.7	▲ 0.4	19.4	1.9	42.6	2.2	26.7	▲ 14.1	9.1
3月	29.0	30.8	3.0	21.2	14.2	40.5	2.5	28.7	20.8	25.3
4月	▲ 0.1	19.3	4.8	26.7	▲ 7.3	33.6	▲ 1.3	25.4	3.2	31.0
5月	7.9	30.2	0.6	26.7	6.7	45.1	5.4	31.7	0.2	35.4
6月	7.2	26.8	4.0	27.7	▲ 0.6	33.3	1.1	29.4	▲ 11.9	14.0
7月	0.6	19.6	▲ 4.0	18.8	3.0	31.9	2.2	29.4	5.0	8.4
8月	▲ 4.0	27.2	▲ 0.4	15.1	6.8	37.0	1.5	28.1	▲ 1.5	11.0
9月	▲ 11.7	17.5	5.3	21.1	▲ 6.3	27.5	2.2	27.0	▲ 1.5	11.7
10月	9.7	15.0	▲ 6.9	8.5	9.3	34.0	1.2	26.4	▲ 9.7	▲ 3.9
11月									▲ 25.8	▲ 26.1



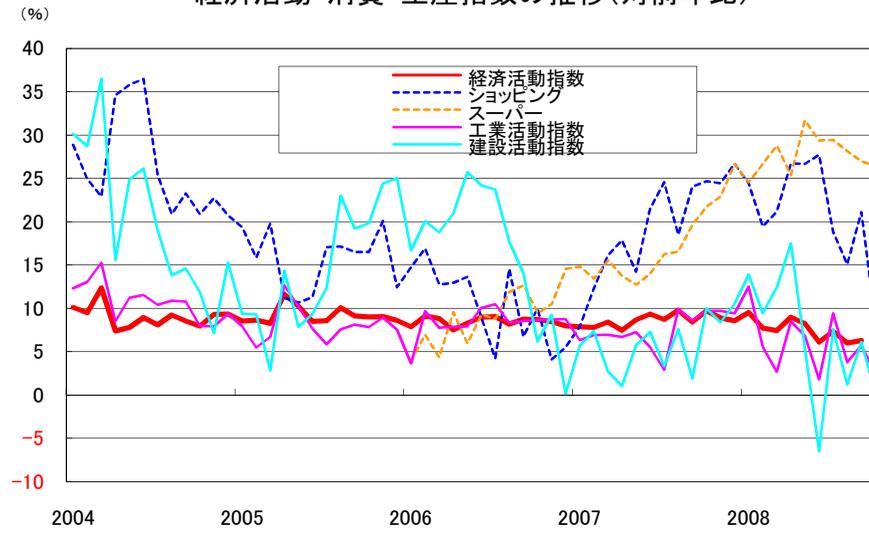
### (3) 工業生産・建設活動

	工業生産指数						稼働率	建設活動指数		自動車生産台数		
	前期比 %	前年比 %	飲食料品 前年比 %	石油精製 前年比 %	化学 前年比 %	基礎金属 前年比 %		金属機械 前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %
05年		8.0	6.8	▲ 0.0	6.2	4.5	7.4		14.4		22.8	
06年		8.3	8.0	6.2	6.8	1.8	5.4		15.7		35.1	
07年		7.5	4.3	5.1	6.8	▲ 1.7	9.5		6.4		26.0	
07年 10月	1.2	9.7	5.3	9.1	6.0	3.1	8.4	77.4	4.3	10.0	10.8	12.7
11月	1.2	9.7	7.6	▲ 1.0	5.7	18.2	14.3	79.3	2.2	8.4	7.5	30.5
12月	0.2	9.4	7.8	▲ 1.8	3.6	26.3	10.1	74.5	▲ 1.8	10.5	14.7	22.8
08年 1月	0.1	12.5	5.6	3.1	3.0	26.6	3.4	70.6	2.7	13.9	▲ 18.6	27.6
2月	▲ 2.2	5.6	9.3	▲ 0.6	9.5	10.2	3.4	72.4	0.3	9.4	▲ 18.4	141.7
3月	▲ 2.4	2.7	▲ 10.1	▲ 3.8	8.1	10.4	3.5	71.7	▲ 1.3	12.4	47.4	▲ 5.2
4月	5.9	8.5	9.9	▲ 0.9	0.3	9.2	5.4	76.4	7.0	17.5	10.1	10.5
5月	▲ 0.9	6.8	2.0	1.2	2.1	14.7	4.9	74.9	▲ 4.5	5.3	2.6	23.5
6月	▲ 4.2	1.8	▲ 9.9	▲ 7.4	4.2	14.3	3.5	71.8	▲ 8.5	▲ 6.5	▲ 8.5	7.7
7月	4.2	9.4	8.5	▲ 7.6	0.4	47.8	▲ 2.6	73.2	10.9	7.6	21.3	41.4
8月	0.9	3.8	5.3	▲ 1.0	12.3	11.0	▲ 5.9	76.4	▲ 3.4	1.2	▲ 6.6	8.5
9月	2.0	5.7	6.8	▲ 0.6	2.6	7.6	▲ 3.5	79.3	▲ 0.5	6.1	8.4	26.2
10月	▲ 1.9	2.5	6.8	▲ 1.0	1.6	2.1	0.8	77.1	▲ 1.4	0.3	▲ 7.7	5.1
11月										▲ 26.4	▲ 28.1	

工業生産指数・建設活動指数・稼働率の推移

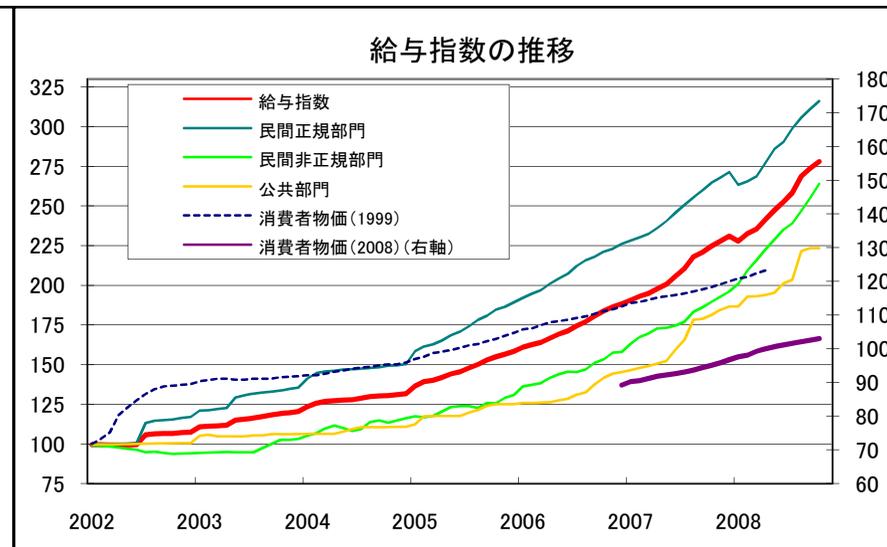
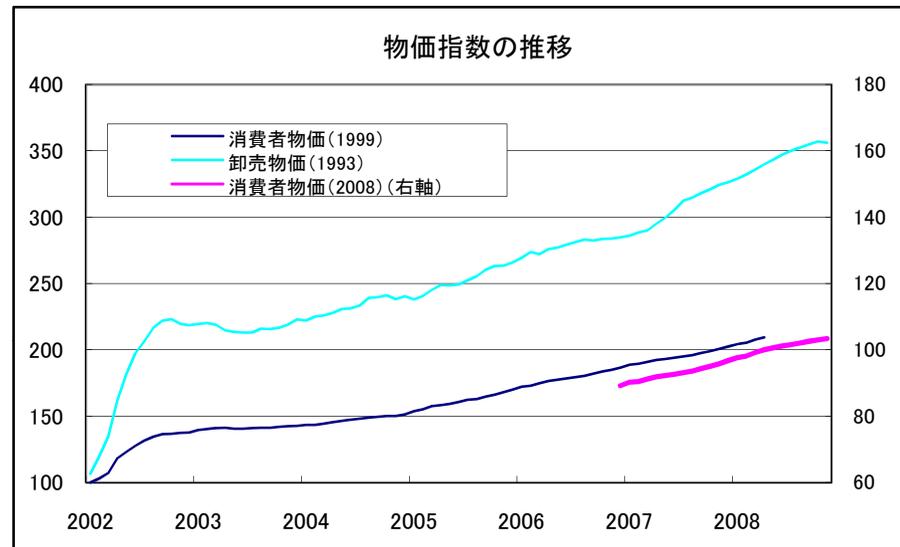


経済活動・消費・生産指数の推移(対前年比)



#### (4) 物価・賃金

	消費者物価指数				卸売物価指数				給与指数				
	前期比 %		前年比 %	前期比 %	前期比 %		前年比 %	前期比 %		前年比 %	前期比 %		前年比 %
	前期比 %	前年比 %	飲食	交通通信	前期比 %	前年比 %	輸入卸売物価指数	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	民間正規	民間非正規
	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前期比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前年比 %
05年		12.3				10.7		7.1		20.31			
06年		9.8				7.1		8.1		18.90			
07年		8.5				14.4		21.4		22.66			
07年 10月	0.7	8.4	0.5	1.0	0.9	13.2	1.5	11.9	1.72	22.18	1.84	1.87	
11月	0.9	8.5	0.1	2.7	0.9	14.1	0.2	13.0	1.43	22.24	1.23	1.64	
12月	0.9	8.5	0.4	0.7	0.5	14.4	0.0	13.2	1.38	22.66	1.33	1.76	
08年 1月	0.9	8.2	0.7	1.9	0.7	15.0	0.8	13.6	▲ 1.34	19.47	▲ 2.99	2.47	
2月	0.5	8.4	1.1	▲ 0.3	0.8	15.1	1.9	14.8	2.05	20.50	0.86	4.27	
3月	1.1	8.8	1.1	0.7	0.9	15.5	1.3	16.2	1.23	20.77	1.15	2.99	
4月	0.8	8.9	0.7	1.0	1.0	15.0	2.0	16.8	2.53	21.94	3.24	3.20	
5月	0.6	9.1	0.1	1.0	1.0	14.6	1.9	19.6	2.46	23.23	3.06	2.84	
6月	0.6	9.3	0.7	▲ 0.1	1.0	13.6	0.7	18.8	2.09	22.69	1.55	2.67	
7月	0.4	9.1	▲ 0.8	0.6	0.7	12.1	1.1	18.4	2.32	22.75	2.98	1.75	
8月	0.5	9.0	0.2	0.3	0.6	12.0	0.2	16.6	4.05	23.35	2.33	3.26	
9月	0.5	8.7	0.4	0.2	0.5	11.6	0.1	16.2	1.80	23.91	1.73	3.31	
10月	0.4	8.4	0.4	0.9	0.5	11.2	0.5	15.1	1.57	23.74	1.63	3.49	
11月	0.3	7.9	0.3	-	▲ 0.3	9.8	0.6	15.6					

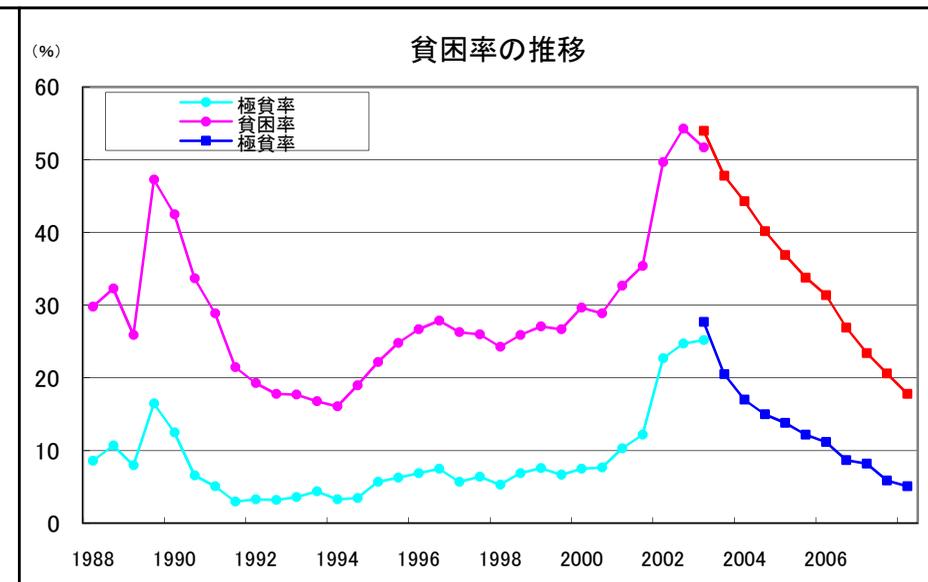
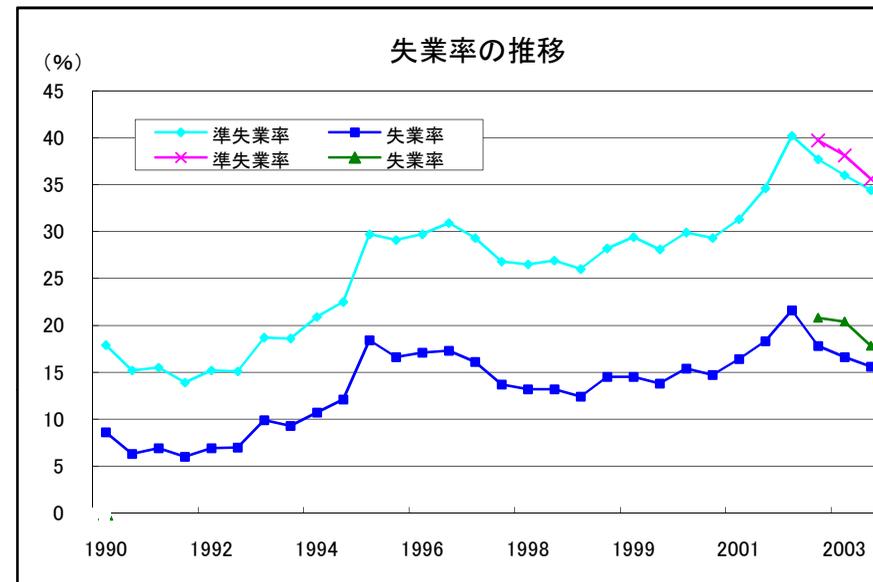


(5)失業・貧困

	失業率	準失業率
	%	%
04年10-12月期	12.1	14.3
05年 1-3月期	13.0	12.7
4-6月期	12.1	12.8
7-9月期	11.1	13.0
10-12月期	10.1	11.9
06年 1-3月期	11.4	11.0
4-6月期	10.4	12.0
7-9月期	10.2	11.1
10-12月期	8.7	10.8
07年 1-3月期	9.8	9.3
4-6月期	8.5	10.2
7-9月期	8.1	9.3
10-12月期	7.5	9.1
08年 1-3月期	8.4	8.2
4-6月期	8.0	8.6
7-9月期	7.8	9.2

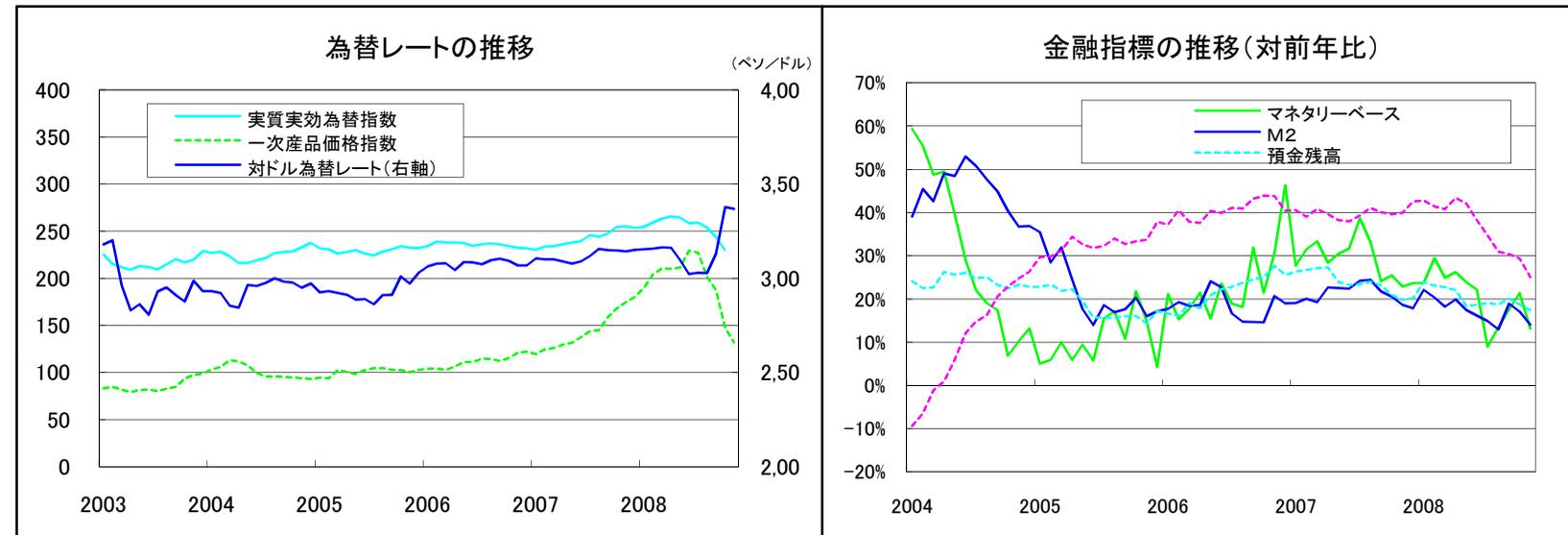
	極貧率	貧困率
	%	%
01年 5月	10.3	32.7
01年10月	12.2	35.4
02年 5月	22.7	49.7
02年10月	24.7	54.3
03年 5月	25.2	51.7
03年上期	27.7	54.0
03年下期	20.5	47.8
04年上期	17.0	44.3
04年下期	15.0	40.2
05年上期	13.8	36.9
05年下期	12.2	33.8
06年上期	11.2	31.4
06年下期	8.7	26.9
07年上期	8.2	23.4
07.10~08.3	5.9	20.6
08年上期	5.1	17.8

	極貧水準	貧困水準
	ペソ	ペソ
05年	384.98	831.55
06年	414.49	899.44
07年	442.18	955.12
07年 11月	441.35	948.90
12月	442.18	955.12
08年 1月	445.62	967.20
2月	449.59	970.86
3月	455.57	982.38
4月	457.61	987.06
5月	449.98	976.40
6月	454.57	988.37
7月	443.20	975.41
8月	438.89	966.03
9月	440.35	969.35
10月	442.17	973.24
11月	443.68	978.58



(6) 金融

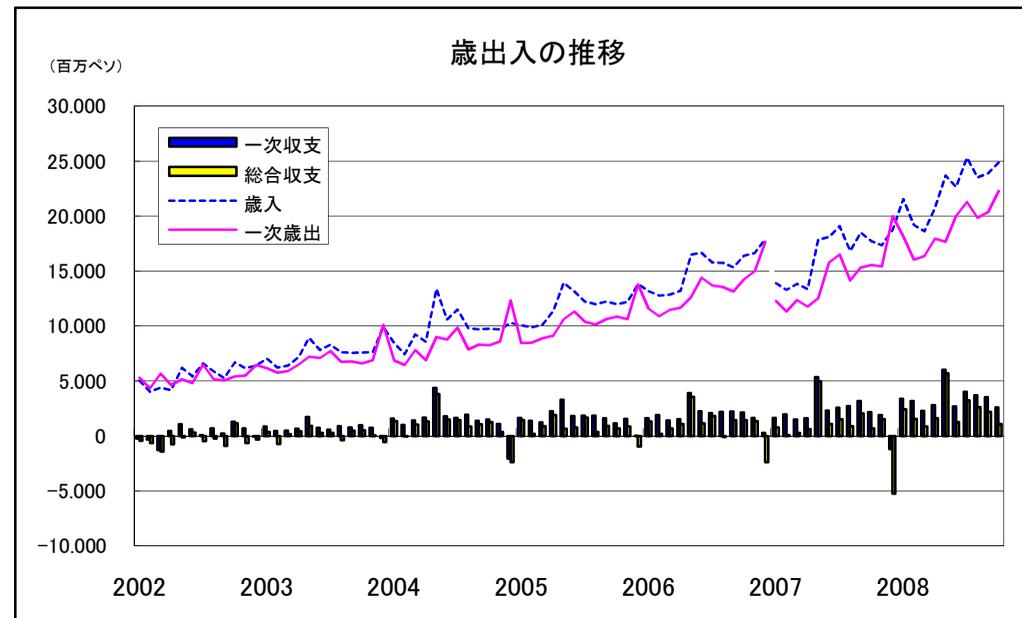
	ルバル 指数	カントリー リスク	為替	外貨準備	マネタリー ベース	預金残高	貸出残高	コールレート (ペソ翌日)	プライムレート (ペソ30日)
			ペソ	百万ドル	百万ペソ	百万ペソ	百万ペソ	%	%
05年末	1543.31	504	3,0315	28,076	54,710	134,917	53,647	6.81	7.11
06年末	2090.46	217	3,0695	32,037	80,066	169,586	75,293	8.19	9.03
07年末	2151.73	410	3,1510	46,176	98,979	203,820	107,349	9.50	16.30
07年 11月末	2207.16	401	3,1442	44,860	89,767	202,563	103,795	8.38	15.71
12月末	2151.73	410	3,1510	46,176	98,979	203,820	107,349	9.50	16.30
08年 1月末	2007.27	480	3,1557	47,660	94,466	216,428	109,955	8.06	13.47
2月末	2162.20	501	3,1587	49,261	97,513	217,030	111,042	8.06	11.67
3月末	2103.73	581	3,1653	50,464	98,437	219,660	113,144	8.06	11.40
4月末	2095.53	547	3,1635	50,247	98,099	223,546	117,662	8.19	11.92
5月末	2205.72	528	3,0978	48,588	97,256	220,127	119,811	9.06	21.17
6月末	2107.87	612	3,0242	47,516	102,223	223,733	120,864	9.06	23.27
7月末	1919.82	613	3,0305	47,545	97,710	228,634	122,204	8.81	20.72
8月末	1777.14	671	3,0288	47,090	99,090	232,705	124,089	8.81	18.04
9月末	1598.17	957	3,1302	47,121	101,339	237,408	126,924	9.69	17.92
10月末	1010.79	1,783	3,3790	44,941	103,360	235,493	130,131	11.94	29.44
11月末	993.99	1,722	3,3690	46,072	101,529	237,834	129,870	11.06	28.00



(7) 財政

	歳入		一次歳出		一次収支		総合収支	税収	
	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	百万ペソ	前年比 %
05年	142,996	20.7	123,335	22.0	19,661	13.3	9,418	119,252	21.3
06年	183,128	28.1	159,963	30.0	23,165	17.8	11,623	150,009	25.8
07年	198,711	37.3	172,992	42.3	25,719	11.0	9,296	199,781	33.2
07年 10月	17,720	8.0	15,552	9.0	2,168	1.2	683	17,651	32.1
11月	17,364	4.3	15,452	3.0	1,912	16.6	1,525	18,406	33.5
12月	18,788	4.7	19,987	13.1	▲ 1,199	-	▲ 5,241	19,621	39.0
08年 1月	21,555	54.9	18,166	47.9	3,389	107.2	2,418	21,729	49.5
2月	19,214	44.5	16,035	41.6	3,179	61.5	1,550	19,604	46.8
3月	18,636	34.5	16,361	32.2	2,276	53.2	851	17,689	26.9
4月	20,759	55.3	17,969	53.0	2,790	72.5	1,611	20,241	52.4
5月	23,708	32.6	17,682	41.2	6,026	12.5	5,697	24,259	28.5
6月	22,668	25.2	20,019	26.7	2,694	17.0	1,258	23,621	31.0
7月	25,325	32.7	21,303	29.1	4,022	56.1	3,242	24,519	40.3
8月	23,532	39.7	19,829	40.4	3,703	36.2	2,627	24,246	35.7
9月	23,908	29.2	20,376	32.9	3,532	11.1	2,208	23,900	42.8
10月	24,884	40.4	22,275	43.2	2,609	20.3	1,080	24,277	37.5
11月								21,649	17.6

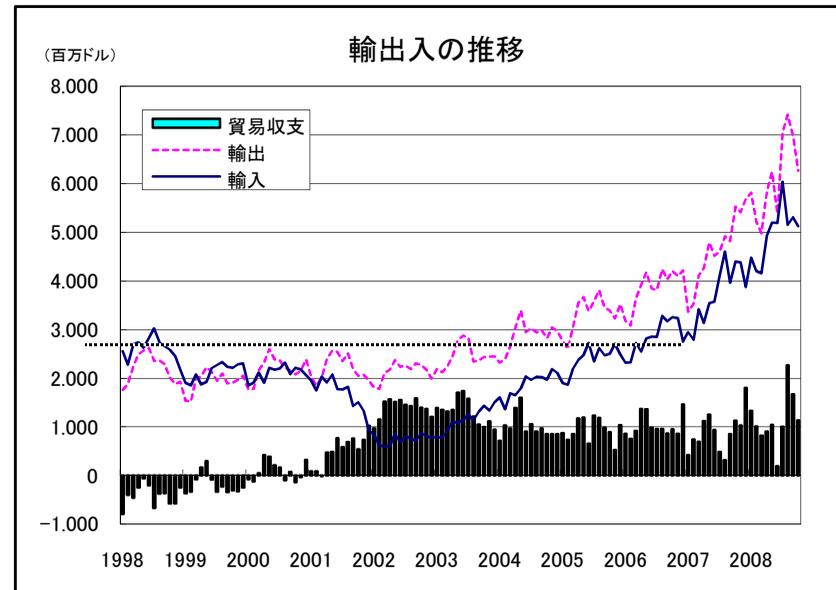
	債務残高	
	百万ドル	対GDP比 %
03年末	178,821	138.7
04年末	191,296	127.3
05年末	128,630	73.9
06年末	136,725	64.0
07年末	144,729	56.1
06年 3月末	127,938	
6月末	130,650	
9月末	129,604	
12月末	136,725	
07年 3月末	136,348	
6月末	138,315	
9月末	137,114	
12月末	144,729	
08年 3月末	144,493	
6月末	149,847	
9月末	145,707	



(8)貿易

	輸出		輸入		貿易収支
	百万ドル	前年比 %	百万ドル	前年比 %	百万ドル
05年	40,352	16	28,689	28	11,663
06年	46,456	15	34,151	19	12,306
07年	55,780	20	44,707	31	11,072
07年10月	5,525	32	4,401	35	1,125
11月	5,412	32	4,385	35	1,027
12月	5,685	34	3,881	41	1,804
08年 1月	5,810	71	4,478	52	1,132
2月	5,216	45	4,208	51	1,008
3月	4,982	19	4,163	22	819
4月	5,832	36	4,930	61	902
5月	6,241	29	5,200	47	1,041
6月	5,391	19	5,197	45	194
7月	7,039	53	6,038	46	1,001
8月	7,415	51	5,152	12	2,263
9月	6,980	45	5,311	34	1,669
10月	6,263	13	5,130	37	1,133

	地域別輸出(百万ドル)					
	メルコスール	チリ	NAFTA	EU	中国	日本
05年	7,706	4,500	6,032	6,847	3,336	303
06年	9,907	4,390	6,026	8,172	3,676	405
07年	12,470	4,175	6,126	9,838	5,167	666
07年10月	1,235	362	594	963	734	49
11月	1,276	425	700	1,163	553	12
12月	1,303	538	613	942	430	57
08年 1月	1,389	373	530	1,004	375	34
2月	1,284	424	634	997	255	29
3月	1,134	414	560	1,132	264	8
4月	1,159	440	565	1,148	633	69
5月	1,171	346	492	1,229	737	29
6月	1,285	298	441	1,144	599	65
7月	1,426	402	589	1,335	956	60
8月	1,617	459	712	1,304	984	86
9月	1,803	418	699	1,110	779	40
10月	1,603	420	785	1,156	588	39



	地域別輸入(百万ドル)					
	メルコスール	チリ	NAFTA	EU	中国	日本
05年	11,020	549	5,000	4,833	2,271	789
06年	12,686	599	5,597	5,813	3,153	933
07年	16,184	708	6,981	7,445	5,093	1,200
07年10月	1,553	74	649	783	572	120
11月	1,549	71	700	755	580	114
12月	1,414	59	659	656	477	100
08年 1月	1,595	73	846	715	546	110
2月	1,541	65	741	738	476	101
3月	1,609	66	541	698	498	122
4月	1,709	75	758	816	602	116
5月	1,837	67	767	829	601	129
6月	1,818	73	644	695	602	104
7月	1,935	110	869	891	768	125
8月	1,825	90	864	715	710	101
9月	1,979	120	707	780	686	130
10月	1,885	93	871	744	696	117

(9) 国際収支

(百万ドル)

	経常収支			資本収支			直接投資	対外債務残高
	貿易収支	サービス収支	所得収支	中央銀行	政府部門	民間部門		
03年	8,140	▲1,193	▲7,975	▲3,203	▲868	4,641	1,652	164,645
04年	3,213	▲1,441	▲9,282	1,518	▲1,990	4,917	4,125	171,205
05年	5,265	▲1,002	▲7,304	3,424	▲2,922	3,380	5,265	113,799
06年	7,712	▲531	▲6,161	▲5,437	▲10,400	3,040	5,537	108,873
07年	7,113	▲526	▲5,931	5,713	1,493	2,423	6,462	123,989
05年 10-12月期	1,456	▲22	▲1,632	1,387	▲52	1,116	1,064	113,799
06年 1-3月期	1,000	▲183	▲1,802	▲7,699	▲10,059	852	1,753	104,498
4-6月期	2,277	▲204	▲1,714	1,232	▲301	1,151	1,763	107,074
7-9月期	1,768	▲248	▲1,355	1,071	399	▲367	1,542	107,127
10-12月期	2,667	104	▲1,290	▲41	▲439	1,405	479	108,873
07年 1-3月期	981	15	▲1,517	2,659	205	799	1,127	112,018
4-6月期	2,394	▲223	▲1,426	5,260	▲214	985	1,100	118,736
7-9月期	723	▲376	▲1,276	▲1,652	860	▲120	1,892	120,967
10-12月期	3,014	58	▲1,712	▲553	642	768	2,344	123,989
08年 1-3月期	1,389	▲285	▲1,965	1,455	▲146	▲484	2,542	127,378
4-6月期	894	▲275	▲1,813	▲3,558	226	933	1,117	128,685

